



2026年3月11日

各位

会社名 デリカフーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大崎 善保
(コード番号 3392 東証スタンダード)
問合せ先 取締役CFO 仲山 紺之
(TEL. 03-3858-1037)

第五次中期経営計画における定量目標の上方修正 および今期配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下の2点を承認いたしましたのでお知らせいたします。

- 2024年5月23日に開示した第五次中期経営改革「keep on trying 2027」(計画期間:2025年3月期~2027年3月期)における2027年3月期の定量目標を下記のとおり上方修正すること
- 2025年10月10日に開示した2026年3月期の配当予想を下記のとおり修正(増配)すること

記

1. 第五次中期経営計画における定量目標について

(1) 2027年3月期定量目標の上方修正

	2026年3月期		2027年3月期	
	2025年5月9日 発表計画	2025年10月10日 修正計画	2024年5月23日 発表計画	今回修正計画
売上高	610億円	640億円	600億円	670億円
営業利益 (営業利益率)	14億円 (2.3%)	19.5億円 (3.0%)	—	24億円 (3.6%)
経常利益 (経常利益率)	15億円 (2.5%)	21億円 (3.3%)	18億円 (3.0%)	25.5億円 (3.8%)

(2) 上方修正の理由

2026年3月期の当社業績は、主要顧客である外食産業における堅調な需要と慢性的な人手不足を背景に、売上高は着実に拡大を続けております。また損益面においても、青果物の価格が総じて比較的落ち着いたなか、本部集中仕入制度の奏功、現場オペレーションの効率化、物流事業におけるグループ外取引拡大などから収益体質の強靱化が進み、大幅な増益基調で推移しております。この結果、第五次中期経営計画の最終年度である2027年3月期の定量目標「売上高600億円・経常利益18億円」は、ともに1年前倒しで達成する蓋然性がきわめて高い状況にあることから、今般、当該年度の新たな定量目標を設定するものです。

2. 配当予想について

(1) 2026年3月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想(2025年10月10日公表)	0円00銭	22円00銭	22円00銭
今回修正予想	0円00銭	25円00銭	25円00銭
(ご参考)前期実績(2025年3月期)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

(2) 修正の理由

当社は、企業としての成長に応じた安定的・継続的な株主還元を実施し、配当性向 30%程度を目線として、累進的配当を堅持することを基本方針としております。

2026 年 3 月期の年間配当予想につきましては、上記のとおり、第五次中期経営計画における最終年度の定量目標を 1 年前倒しで達成する蓋然性が極めて高い状況を踏まえ、株主の皆様これまでのご支援に感謝の意を表するため、前回発表予想に加えて 1 株当たり 3 円の記念配当を実施し、1 株当たり 25 円に修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しでありますので、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上